

第142回日商簿記2級 第1問 仕訳問題類題 問題

次の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は次の中から最も適切と思われるものを選ぶこと。

現金	当座預金	普通預金	受取手形
売掛金	営業外受取手形	未収入金	繰越商品
仮払消費税	立替金	備品	機械装置
支店	不渡手形	支払手形	買掛金
未払金	前受金	仮受消費税	本店
資本金	資本準備金	繰越利益剰余金	売上
仕入割引	受取利息	仕入	給料
支払手数料	広告宣伝費	租税公課	研究開発費
売上割引	固定資産売却益	固定資産売却損	

- 商品（本体価格：¥ 300,000、仕入価格：¥ 240,000）を得意先名城商店に売り渡し、代金は8%の消費税とともに今月末に受け取ることにした。なお、当社は消費税を税抜方式で記帳している。
- 研究開発部門の研究員の今月分の給料 ¥ 600,000 および研究開発目的で使用する備品 ¥ 400,000 の購入代金を現金で支払った。また、研究開発専用の機械装置 ¥ 500,000 も購入し、代金は今月末に支払うことにした。
- 不要となった機械装置を愛知商店に売却したさい、代金として同店振出しの約束手形 ¥ 200,000 を受け取っていたが、満期日を迎えたにもかかわらず、この約束手形が決済されていないことが判明した。
- 5日前に「1週間以内に掛代金を支払った場合、その2%分の支払いを免除する」という条件で、淑徳商店から商品 ¥ 1,000,000 を掛けて仕入れたので、本日、免除額を差し引いた残額について小切手を振り出して支払った。
- 決算において、本店より「当期中に本店が支払った支払手数料 ¥ 120,000のうち、6分の1については金城支店が負担すべきである」との連絡があったので、金城支店はこの連絡に従って支払手数料を計上した。なお、当社は支店独立会計制度を採用している。また、解答にあたって本店側の仕訳を答える必要はない。